

令和7年度 学生満足度調査結果(自己点検・自己評価)

I 調査概要

本校の教育課程や学生の学習環境を改善することを目的とし、3年生を対象に満足度調査を実施した。

1. 調査日 令和8年2月27日(金)
2. 調査対象 3年生(42回生) 9名
3. 調査方法 質問紙、留置き法

「看護師等養成所の自己点検・自己評価指針」に基づき、今回調査を行うカテゴリと下位項目を抽出し、満足度を測定する質問文を設定した。「満足度は4:と思う」～「1:思わない」までの4段階評価とした。

4. 回答者数(回収率) 9名(100%)

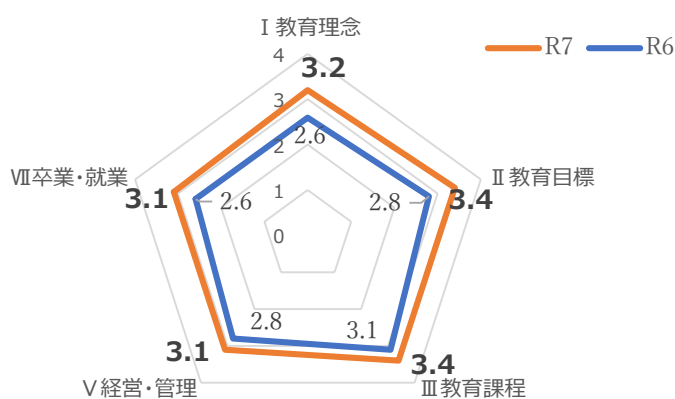
II 結果・まとめ

【カテゴリ毎の満足度平均】

学生満足度について5つのカテゴリごとに集計・分析を行い、各カテゴリの平均値をレーダーチャートで示しました。

前年度(R6)との比較を行い、評価の推移について分析しました。その結果、I 教育理念、II 教育目標、III 教育課程、V 経営・管理、VII 卒業・就業の5項目すべてにおいて平均値が3以上であり、前年度よりも高い評価となりました。特に「教育目標」「教育課程」「教育理念」において前年度より評価が大きく向上しており、本校の教育への理解が深まっていることがうかがえます。

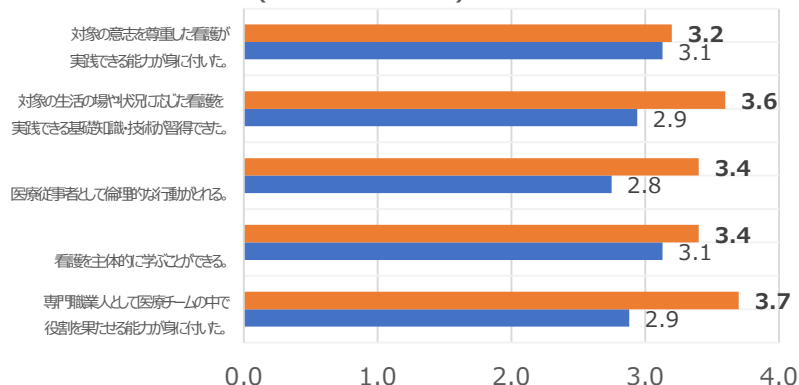
令和7年度カテゴリ毎の満足度の平均
令和6年度比較



【教育目標（卒業生の特性の達成状況）】

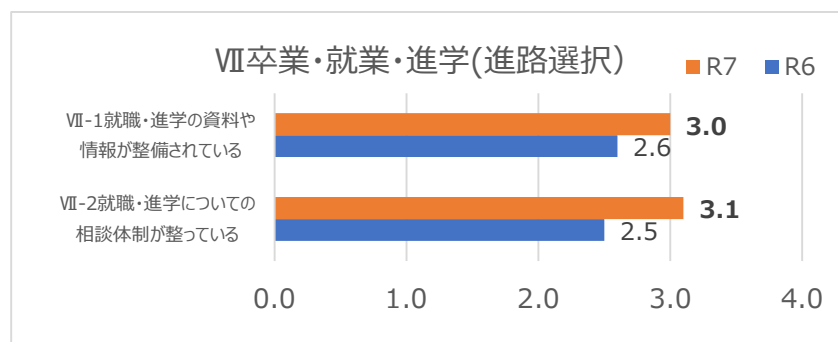
教育目標の達成状況について、満足度を前年度と比較分析した結果、5項目すべてにおいて平均値が3以上であり、前年度よりも高い評価となりました。その主な要因としては3年時の始業時や実習の中間、終了時などに当校の目指す教育や教育目標と実習目標の関連性を説明し、実習終了時の到達度を考える際にも教育目標を意識的に考える機会を持ったことが教育目標の理解促進につながったと考えられます。

教育目標(卒業生の特性)の達成状況



【Ⅶ卒業・就業・進学（進路選択）】

Ⅶ卒業・就業・進学についても前年度と比較分析した結果、2項目ともに平均値が3以上であり、前年度より高い評価でした。就職希望学生には担当者を明示し、情報提供や相談支援を継続して行ったことが、学生の満足度向上につながったと考えられます。また前年度就職試験を受けた学生がその情報を記述して残してくれたことも効果があったと考えられます。



今回の調査では全体として高い満足度が得られました。本調査の結果を踏まえ、今後も教育内容や学習環境について継続的な改善を進め、学生一人ひとりの声を大切にし、安心して学べる教育環境づくりに努めて参ります。